



# 10年生（高校1年生）を対象とする学校集団予防接種プログラム – 保護者の皆様へ

## 髄膜炎菌感染症とは？

髄膜炎菌感染症はまれですが、命にかかわることもある病気です。この病気は細菌が血液、または脊髄や脳を覆う膜に感染することによって起こります。

抗生物質による治療が可能です。病状が急激に進行する可能性があるため、髄膜炎菌感染症の症状がある人は速やかに医師の診察を受けることが重要です。

常時、健康な人の約10パーセントが鼻やのどに無害な状態で髄膜炎菌を保菌していますが、発病することはありません。

## 髄膜炎菌感染症はどのようにして人にうつるのでしょうか？

髄膜炎菌は呼吸器からの分泌物によって感染が広がります（せき、くしゃみ、キス）。この細菌は環境中では数秒以上生存することはありません。

この感染症は、同じ世帯に住む人、性的接触者、同じ託児所に連続4時間以上通う子供など、濃厚接触者のみに感染する可能性が最も高い病気です。

## WA Healthが10年生にワクチン接種プログラムを提供するのはなぜでしょう？

髄膜炎菌感染症は年齢にかかわらず発病する可能性があります。しかし、青少年期は髄膜炎菌の保菌率や発病率が最も高い年齢層の一つで、幼児を含む感染リスクの高い人たちに細菌を感染させる可能性があります。

10年生を対象に予防接種を行うことで、細菌による他者への感染を減らし、より大きなコミュニティでの感染を防ぐことができると期待されています。

## 子供にワクチンを確実に接種させるためにはどうしたらよいのでしょうか？

以下の方法で、保護者としての同意書を提出する必要があります。

VaccinateWAのオンラインプラットフォーム  
([vaccinatewa.health.wa.gov.au](http://vaccinatewa.health.wa.gov.au)) \*

または

以下のウェブページより同意書を印刷し、  
[healthywa.wa.gov.au/schoolimmunisations](http://healthywa.wa.gov.au/schoolimmunisations)  
学校に提出する

\*ジューンダルupp・シティ (City of Joondalup)、クリスマス島 (Christmas Island)、ココス島 (Cocos Island) ではこの提出方法はご利用できません。

## どのワクチン？ 有効性は？

髄膜炎菌ワクチン (Meningococcal ACWY) が使用されます。このワクチンは髄膜炎菌血清群A、C、WおよびYの4種類に対して予防効果があります。この学校集団接種プログラムでは商品名Nimenrix®のワクチンが使用されます。

これらは安全で有効なワクチンです。Meningococcal ACWY接種プログラムは、2015年以降イギリスで13歳から15歳の、2005年以降アメリカで11歳から12歳の青少年を対象に実施されており、これまで目立った懸念は報告されていません。ワクチンは通常、1回接種で提供されます。感染リスクの高い人やこの感染症がよく見られる地域への旅行者には、追加接種が推奨されています。研究によると、meningococcal ACWYワクチンの有効性は青少年で80～85パーセントと報告されています。

## このワクチンを接種すべきではない人は？

以下に当てはまる方は、ワクチン提供接種者にお伝えください。

- **命にかかわるような重度のアレルギーをお持ちの方。**

過去にmeningococcal ACWYワクチンの接種を受けて命にかかわるようなアレルギー反応を経験した方、またはこのワクチンの成分に対して重度のアレルギーを持つ方はこのワクチンを接種すべきではありません。ワクチンの成分についてはワクチン提供者にお尋ねください。

- **妊娠中または授乳中の方。**

髄膜炎菌ワクチンは通常、妊娠中または授乳中の女性には推奨されていませんが、臨床的に必要とされる場合は接種を提供されることがあります。妊娠の可能性がある、または授乳中の方はかかりつけの医師にご相談ください。

## ワクチンの副作用は？

ワクチンも含め、どのような薬でも一般的な副作用が起こる可能性があります。このような副作用はたいてい軽度で、自然に治ります。重度の副作用も起こる可能性はありますが、まれです。ワクチンが重傷や死亡につながる可能性は、極めて低いです。またワクチンの接種により髄膜炎菌に感染することはありません。

一般的な副作用には接種部位の痛み、発赤や腫れ、発熱、不機嫌、眠気、食欲不振、頭痛、発疹、吐き気などがあります。しかし、一般的な副作用で重度のものはまれです。

安全性と有効性を確認するため、ワクチンは継続的に検証されています。ワクチンの安全性、一般のおよびまれな副作用については、以下をご覧ください。

[healthywa.wa.gov.au/immunisation](https://healthywa.wa.gov.au/immunisation)



本資料は、ご希望に応じて別のフォーマットでもご提供できます。

感染症対策総局作成

© Department of Health 2024

この資料の著作権は特に断りのない限り、西オーストラリア州に帰属する。私的な研究、調査、批評またはレビューを目的とする1968年著作権法の規定により認められた公正な取引を除き、いかなる目的においても、西オーストラリア州の書面による許可なくこの資料のいかなる部分も複製または再利用してはならない。

## 重度の副作用があった場合 - どのような症状を疑うべきでしょうか？

重度のアレルギー反応の兆候、非常に高い発熱、異常な行動など、心配な症状に注意してください。重度のアレルギー反応の兆候には蕁麻疹（じんましん）、顔やのどの腫れ、呼吸困難、速い心拍、めまい、脱力感などがあり、ワクチン接種後たいてい数分から数時間以内に見られます。重度のアレルギー反応が起こった場合は、救急車を呼ぶか最寄りの救急外来を受診してください。

## どう対応したらよいでしょうか？

鎮痛薬パラセタモールは軽度の発熱や痛みを抑える効果があり、冷たく湿らせた布で接種部位を冷やすと痛みをやわらげることもできます。副作用が重度または予想外のものと思われる場合は、医師の診断を受けるか、最寄りの救急外来を受診してください。

または **healthdirect Australia** (1800 022 222) までご連絡ください。

西オーストラリア州すべての予防接種提供者は予防接種後の副反応を報告することが法律で義務付けられています。また保護者も予防接種後の重度の副反応について何か気になることがある場合は報告することができます。詳しくはこちらをご覧ください [healthywa.wa.gov.au/WAVSS](https://healthywa.wa.gov.au/WAVSS) または6456 0208までご連絡ください。

## お問い合わせ

最寄りの医師、薬局、地域保健センター、病院または公衆衛生機関

[healthywa.wa.gov.au/publichealthunits](https://healthywa.wa.gov.au/publichealthunits)

**healthdirect Australia**

電話: 1800 022 222

## より詳しい情報

保健省

[healthywa.wa.gov.au/immunisation](https://healthywa.wa.gov.au/immunisation)

オーストラリア政府保健省

1800 671 811 または

[health.gov.au/health-topics/immunisation](https://health.gov.au/health-topics/immunisation)